

● リサシステム

在宅介護の見守り支援 アラームランプ点灯をスマホに通知! 「アラーム検知之助」

在宅介護用 アラーム検知装置
アラーム 検知之助[®]

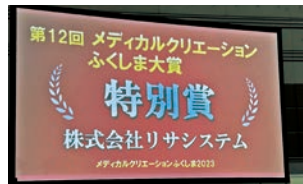
「ちょっと」も目を離せない、
在宅介護のお助けツール



アラームの発生を
スマートフォンに通知

いつでもどこでも
カンタン確認

見逃さない
騒がしい場所でも安心



リサシステムは、ソフトウェアの受託開発を主力事業として、プラント制御などのインフラ監視から機器の自動運転、近年は、電車や空港の案内表示や野菜工場自動化システム、学校などの電子黒板アプリや生徒用タブレットアプリなどを開発している。

同社が受託開発だけでなく自社開発のニーズを求めて参加した医工連携のワークショップで、日常的に人工呼吸器等の医療機器の管理などが必要な医療的ケア児の親・介護者や臨床工学技士から、在宅中に医療的ケア児を見守るシステムを求める声があることを知った。医療的ケア児を在宅介護している家族から、医療機器のアラームを聞き逃さないよう気の抜けない生活を送っている実情を聞き必要性を痛感し開発を決意した。臨床工学技士等の支援を受けてニーズを掘り下げ、公的支援を活用しながらデザイン会社や試作・設計会社との協業により、在宅介護用アラーム検知装置「アラーム検知之助」が完成した。「ちょっと」も目を離せない在宅医療・介護のお助けツールとして家族の負担を少しでも軽くできるように願って2023年10月より販売を開始した。

同製品は、監視したい医療機器に後付けでき、アラームランプの点灯・点滅をセンサーで検知する。医療機器に数値などが表示される場合、アラームが発生した時のモニター画像を、クラウドサーバーを経由してスマートフォンに通知する。医療機器から離れていたり、騒がしい場所においても気づくことが可能になる。アラームの通知先は、メールのほかLINEなどのSNSアプリにも設定が可能だ。在宅医療をうまく補足し、現場で検証しながら開発した製品として、2023年11月に「第12回メディカルクリエーションふくしま大賞」特別賞を受賞した。

今後は、同製品のさらなる普及のほか製造現場の異常検知など、医療分野以外の産業分野への応用も視野に、アプリ開発と販路開拓を進めていきたいと篠崎代表は語る。

企業情報

- 🏢 リサシステム
- 📍 東京都町田市小山ヶ丘
- 👤 篠崎忠生代表取締役
- ☎ 042-798-5155



<https://www.kenchinosuke.com/>